



電子ブック

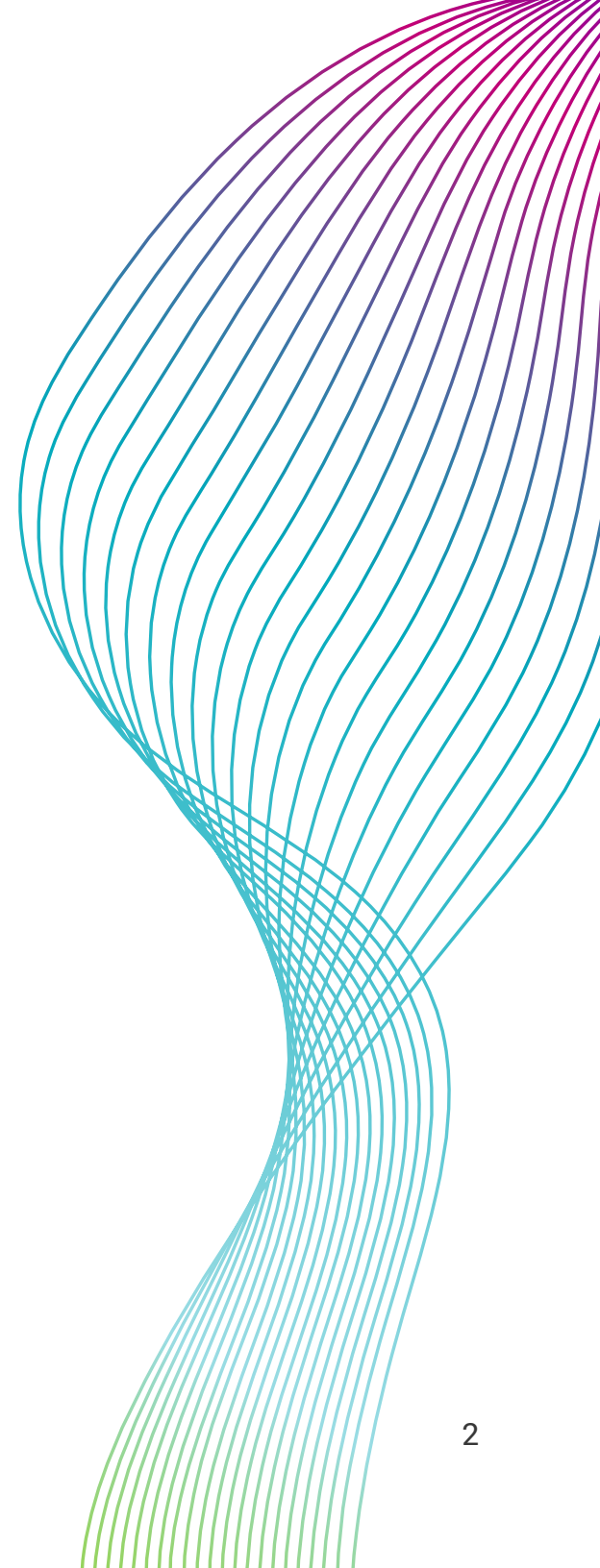
先進企業5社の CDOが語るデータ 主導の成功事例

ビジネスの俊敏性を高めるイノベーションを実現

informatica.com/jp

目次

貴社の破壊的イノベーションをインフォマティカが支援	3
Avis Budget Group社	4
AXA XL社	5
JDRF社	6
Project Management Institute社	7
Union Bank of the Philippines社	8
インフォマティカについて	9



貴社の破壊的イノベーションを インフォマティカが支援

インフォマティカのソリューションを導入しているお客様は、新しい、インテリジェントな方法でデータの力を解放し、データ主導のデジタルトランスフォーメーションを推進し、競合他社に打ち勝って、多くの利点を獲得しています。インフォマティカはデータ管理ソリューションおよびサービスを通じてお客様の目標達成を支援しているだけでなく、達成した内容を公開して広く周知するための活動もサポートしています。

この電子ブックでは、革新的かつ効果的なデータリーダー（最高データ責任者など）がどのように自社を成功に導いているのか、具体的な事例をご紹介します。ご紹介する企業・組織は、自社の体験から他社が学び、自社のイノベーションや取り組みを広く宣伝し、業界内での組織間コラボレーションを促進するために、自社の成功事例を公開しています。

車両管理の最適化

目標:

- 650,000台の車両をリアルタイムに接続してグローバルなビューを確立することで、効率性の強化、コストの削減、売上の向上を実現
- 車両のGPSやナビゲーションシステムから収集したテレマティクスデータのプロファイリングとガバナンスにより、データ品質の問題を早期に発見して、ビジネスリスクを抑える
- 各分野の専門家からビジネスコンテキストを取得しながら、車両データやテレマティクスデータなどのコア資産を文書化する

ソリューション:

- インフォマティカのソリューションをAWS上に展開して、データを運用化し、次世代プラットフォームでリアルタイムアナリティクスを実行
- インフォマティカのデータ統合機能を活用して、ビッグデータの取り込みと統合を迅速かつ柔軟に繰り返し行う
- インフォマティカのデータカタログを使用して、車両データとテレマティクスデータを整理することで、データの場所、リネージ、ビジネスコンテキストを可視化

導入効果:

- エンドツーエンドのデータパイプラインを通じてグローバルな車両アナリティクスをサポートすることで、車両マネージャーはこれまでの何倍も高速にデータへアクセスして、車両をリアルタイムで追跡することが可能に
- データの品質とガバナンスを向上させ、完全な車両データを適切な形式で維持して、リスクを回避
- 業務担当者がデータリネージを確認しながらデータ資産を自分で検索して把握できるようになり、生産性が向上

65万台
の車両

レンタカー事業を最適化する
世界規模の取り組みの一環として
65万台の車両をオンライン化

「当社のすべての車両を接続、統合、オンデマンド化することを目指しています。インフォマティカとAWSにより、データを活用して、事業の成功を推進し、需要の変化へ即応することで、当社は業界のリーダーとしての立場を維持できています」

Christopher Cerruto氏

Avis Budget Group社グローバルエンタープライズアーキテクチャ
およびアナリティクス担当VP



ビッグデータを活用して顧客への製品提供を整流化

目標:

- 複雑さとコストを抑えながら、複数の業務部門にわたってビッグデータを管理およびクレンジングし、保険契約者、保険ブローカー、保険商品のパフォーマンスに関するインサイトを獲得する
- ブローカー/パートナーが既存の顧客ベースに追加の保険商品を販売するためのクロスセル/アップセル機会を特定することで、売上を拡大する
- データサイエンティスト、アナリスト、アクチュアリー（保険数理士）が自らデータを準備および運用化し、信頼できるインサイトを獲得できるように、データディスカバリ/データ準備を民主化する

ソリューション:

- インフォマティカのデータ統合機能とデータ品質機能を使用して、オンプレミスソースとクラウドソースにあるデータの統合、ガバナンス、クレンジングを実行し、Microsoft Azureに移行
- Informatica Enterprise Data Catalogを使用して、すべての顧客データと保険契約データをスキャンおよびカタログ化することで、データを簡単に検索して利用できる環境を確立
- インフォマティカのデータ準備機能を使用して、データサイエンティスト、アクチュアリー、アナリストが分析用データを自ら準備できる環境を確立

導入効果:

- Data Ecosystem & Engagement Platform (DEEP) によって高度なアナリティクスを簡素化することで、より迅速に、低コストで革新的なデータ資産を構築
- ブローカーや総代理店 (MGA) を通じた保険契約のクロスセル/アップセルなどの複雑な活動を実現することで、株主価値の向上を支援
- ROIの向上と経費率の低減を図りながら、詳細なインサイトを速やかに獲得し、これらのインサイトに基づいて新しい保険商品を展開

株主への 価値向上を支援

ブローカーや総代理店を通じた
保険契約のクロスセル/アップセル
などの複雑な活動を実現

「当社のライバルは当社自身です。どれだけ顧客中心主義を徹底できているか？データはどれだけ正確か？適材適所でAIを活用することで、さらなるデータをどれだけ収集できるか？インフォマティカとのパートナーシップのお陰で、これらの価値あるインサイトを手にすることができるようになりました」

Henna Karna博士
AXA LA社CDO（最高データ責任者）

生産性を向上させて、資金調達、研究、支援活動における今後のニーズに対応

目標:

- 支援者をセグメント化し、関係管理をパーソナライズすることで、データに基づいて意思決定を戦略的に行う
- 生産性を向上させて、資金調達、研究、支援活動における今後のニーズに対応する
- 1型糖尿病 (T1D) 患者コミュニティと支援者の関わり方に革新をもたらし、治療法の早期発見を支援する

ソリューション:

- Informatica Multidomain MDMで支援者データと位置データをマスター化し、Informatica MDM - Customer 360で支援者の単一ビューを確立
- インフォマティカのクラウドサービスを使用して、AWS、Azure、Salesforce、Web、モバイルなど、マルチクラウドプラットフォーム全体でオンプレミスシステムを連携させて統合
- インフォマティカのデータ品質機能とData-as-a-Service機能を使用して、支援者データのクレンジングとエンリッチ化を行うことで、CRMの効率向上を実現

導入効果:

- パーソナライズした、オムニチャネルの支援者体験により、継続的な寄付者が50%増加し、コンバージョン率が向上
- 生産性が最大40%向上し、非営利団体の人材が資金調達や研究、支援活動に専念することが可能に
- 寄付者、ボランティア、T1Dコミュニティとの交流を活性化することで、研究が加速し、影響力が世界規模に拡大

生産性の向上
最大40%

非営利団体の人材が資金調達や研究、支援活動に専念することが可能に

「インフォマティカのおかげで、データを完全に掌握できるようになりました。糖尿病治療を加速する世界的リーダーとして、人々の生活を一変させる画期的な治療法の早期実現を目指しています」

Sri Mishra氏

JDRF社CDO (最高データ責任者) 兼CTO (最高技術責任者)

顧客への理解を深めて売上を拡大

目標:

- 包括的なビジネス トランスフォーメーションを推進し、次世代のプロフェッショナルたちのニーズに対応する
- 顧客への理解を深めて、ストレスのない一貫した体験を提供する
- 開発期間の短縮に集中する

ソリューション:

- インフォマティカのホスト型MDMとPMI社の Disciplined Agileツールキットを組み合わせて活用
- マイクロサービスやデータのリアルタイム移動を活用することで、会社の成長に合わせてソリューションを拡張し、将来のアーキテクチャにも統合が可能
- 事前構築済みのモデルにより、モデル作成に数か月もの期間を費やすことなく、将来的なアップグレードも円滑に実行可能

導入効果:

- 90日で本番稼働という当初の目標を達成
- 顧客データをマスター化することで、機械学習 (ML) や人工知能 (AI) のニーズをサポート
- 顧客離れを数パーセント引き下げるだけで、数百万ドルの売上拡大を実現

顧客維持率の 向上

顧客維持率を数パーセント
向上させるだけで、数百万ドルの
売上拡大を実現

「インフォマティカのお陰で、当社が求めていたスピードを
手に入れて、数百万ドルもの売上拡大が実現しました」

Mark Broome氏
PMI社CDO (最高データ責任者)

デジタルトランスフォーメーション (DX) で12倍の売上増を実現

目標:

- 市民が各自のモバイルデバイスで安全にデジタルサービスを利用できる環境を提供することで、2年以内に完全なデジタル銀行化を実現する
- KYC (Know-Your-Customer、本人確認) のためのデータ品質を改善することで、金融包摂を促進し、売上機会を増やし、適切なサービスを提供する
- 規制対象取引および疑わしい取引に関するレポート作成を強化することで、マネーロンダリング防止法を遵守し、レポートの精度を高める

ソリューション:

- Informatica Master Data Management (MDM) によって顧客に関するゴールデンレコード (高品質で唯一無比のレコード) を作成し、各顧客の信頼できるビューを表示
- インフォマティカのデータ品質機能により、顧客情報のクレンジングと標準化を自動化
- 自動プラットフォームにより、コアバンキングシステムを統合することで、コンプライアンスレポートのスピードと精度を改善

導入効果:

- デジタル トランスフォーメーションにより、融資審査が従来の4~6週間から3分へと大幅に短縮し、12倍の売上増を実現
- KYC用のデータ品質が1年で35%から100%に引き上げられ、クロスセル/アップセル機会が増加し、セキュリティが強化
- (一定の金額を超える) 規制対象取引および疑わしい取引に関するレポート作成の所要期間が5日から1日に短縮 (5倍の高速化)。データ品質を大幅に改善しながら、マネーロンダリング防止法を遵守

売上増
12倍

デジタル トランスフォーメーションにより、融資審査に要する期間が4~6週間から3分へと大幅に短縮した結果

「Informatica MDMを使用することで、すべてのお客様のゴールデンレコードを4か月足らずで作成することができました。これは、当社のデジタル トランスフォーメーションにとって極めて重要なポイントでした」

Henry Aguda氏

Union Bank of the Philippines社 最高技術および業務責任者
兼最高トランスフォーメーション責任者



企業情報

インフォマティカ (NYSE: INFA) は、ビジネストランスフォーメーションの基盤はデータであると考えています。Informatica Intelligent Data Management Cloud™により、データを単なるバイナリ情報から卓越したイノベーションへと変革できます。AIを活用したIntelligent Data Management Cloud (IDMC) は、タイプ、パターン、複雑さ、ワークロード、場所を問わず、あらゆるデータをひとつのプラットフォームで管理できる唯一のクラウドです。正確なデータ、実用的なインサイト、無限の可能性により、次世代アナリティクスの推進、タイムリーな顧客体験の提供、ガバナンスとプライバシーの確保が実現します。

本社
〒105-6226 東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー26階
電話：03-6403-7600（代表）
FAX：03-3433-1021

[informatica.com/jp](https://www.informatica.com/jp)
twitter.com/informaticajpn

お問い合わせ

IN19-0123-3943

© Copyright Informatica LLC 2023. Informatica、Informaticaロゴは、米国およびその他の国におけるInformatica LLCの商標または登録商標です。インフォマティカの商標の最新版は、<https://www.informatica.com/jp/trademarks.html>をご覧ください。その他すべての企業名および製品名は、各社が所有する商号または商標です。本文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあり、現状のまま提供され、明示または黙示を問わず一切の保証を伴いません。

[informatica.com/jp](https://www.informatica.com/jp)